

昭和53年度農作業受委託作業料金表(南国市農業機械銀行推進協議会)

Table with 3 columns: 作業の種類 (Type of work), 作業料金 (Work fee), 備考 (Remarks). Rows include 整地 (Land leveling), 生糞運搬 (Manure transport), 刈取作業 (Harvesting), 稲刈り (Rice harvest), 乾燥 (Drying), 水稲、脱穀だけ (Rice, threshing only), 田植 (Planting), 箱苗 (Seedlings), 水田の冬季一回たき (Winter burning of paddy fields), 水田の地ならし (Paddy field leveling), 畦たて (Weeding), 大豆田の整地 (Soybean field leveling), ソバ田の整地 (Buckwheat field leveling), 水稲元肥施用 (Rice basal fertilizer application), ケイカル (Lime), 薬剤散布(除草剤) (Pesticide spraying), 粉剤 (Powder).

農作業受託作業料金決る

南国市農業機械銀行推進協議会では、昭和53年度農作業受委託作業料金について他市町村等の実情を調査し、検討した結果別表の基準料金を市農業委員会等の同意のもとに策定致しましたのでお知らせ致します。

破傷風の予防接種

今年も破傷風の予防接種を次のように行います。
▶一回目・2月14日、15日
2回目・3月14日、15日
いずれも農協病院の内科で、午後2時30分から3時30分まで行います。
▶対象者……小学生以上の一般の希望者
▶接種回数……初めて受ける人は4週間の間隔で2回接種、そして翌年一回、その後は4～5年ごとに1回の追加接種が必要です。
また、今までに受けている人は4～5年に1回の追加接種をしてください。
▶接種料金……1人1回、100円(小学生)300円(中学生以上)
▶接種をしてはいけない人……アレルギー体質や糖尿病など慢性疾患のある人や妊産婦は接種できません。なお、問診票は農協病院にありますので、体温は必ず測定していただきます。
【公害環境課】

年金 年金を担保にお金が貸りられます

国民年金を受けている方は、次の要領によって、小口の生活資金が借りられます。
(一)借入れできる人
現在国民年金を受けている人(福祉年金受給者は対象外です)
(二)借りられる金額
年金額の1.5倍の範囲内で十万円から百万円まで。
(三)利率
年六・五割
(四)返済方法
連帯保証人一名以上必要です。県内の銀行、相互銀行、信用金庫などの金融機関。

母子 和裁講習会に参加を

母子家庭および寡婦家庭の母親を対象とした「和裁の講習会」が次のように開催されます。
初心者はもちろん、だれでも受講できます。多数参加下さい。
なお、申込希望者は早急に申込日曜日と同じ。
【福祉事務所社会係】

【市民課年金係】
(一)受付機関
二月一日から二月十五日まで。三月九日に借入申込者の指定した預金口座に振込まれます。
(二)借りられる目
三月九日に借入申込者の指定した預金口座に振込まれます。
(三)申込みに必要な書類
借入申込書、年金証書、借入申込人と保証人の印鑑証明書各一通、年金の支払金額を証明する書類。なお、お申し込みの際は借入申込みをする金融機関でおたずねください。

同和教育シリーズ ⑩ 部落解放への道標

戦後の解放運動(その一)
戦後新日本国憲法が制定されました。この憲法で、すべて国民は法のもとに平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分または門地により、政治的、経済的または社会的関係において差別されないことと明記し、民主化の方向で大きく前進をはじめましたが、部落の人びとの貧困と差別の苦しみは少しもかわりませんでした。
(四)戦後の解放運動(その一)
戦後新日本国憲法が制定されました。この憲法で、すべて国民は法のもとに平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分または門地により、政治的、経済的または社会的関係において差別されないことと明記し、民主化の方向で大きく前進をはじめましたが、部落の人びとの貧困と差別の苦しみは少しもかわりませんでした。
(五)戦後の解放運動(その二)
戦後新日本国憲法が制定されました。この憲法で、すべて国民は法のもとに平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分または門地により、政治的、経済的または社会的関係において差別されないことと明記し、民主化の方向で大きく前進をはじめましたが、部落の人びとの貧困と差別の苦しみは少しもかわりませんでした。

部落の低劣な条件の数々を興味本位に誇張して書きなげられた。S部落のちかちかを、京都で名高い鴨川が流れていますが、ひとたび大雨が降るとたちまちにして部落を水びたしにしました。
筆者はこのような状況をくどくどと無責任に書きなげられた。部落解放全国委員はこの雑誌を京都市長につきました。
「これはけしからん、さつぞくと市長はわびたつもりでした。この職員をやめさせよと抗議を書いた職員をやめさせよと抗議を書いたのはありません。むしろこの筆名はあなたの差別市政を正すにありのままを書いていこうとさえ思っている。ほんとうの差別者は市長さんあなたです。あなたがあつていて、京都市政が差別政策をとっていることを指摘しているのです。じつさに差別行政があるかないか、具体的に話しあいましよう。各部長、教育長、消防長の方を全部集めてください。そして会議室の中央のテーブルのうしろに京都市の白地図がひろげられ、そのまわりを市長、部落の人びとがとりかこんで席につきました。